The Monthly Journal of MEXT

August 2010 no.1615 **Q**

CONTENTS

Personality | 高橋大輔さん フィギュアスケーター 常に目標を!! 常に上を!!……3

地域が学校の応援団 3年目を迎えた学校支援地域本部事業……10

文部科学省生涯学習政策局社会教育課/(取材協力)文部科学省大臣官房政策課

学校支援地域本部事業のこれまでの取組と今後の事業展開……10

学校支援地域本部事業の普及と課題 事業実態調査の結果から▶高橋 興……12 地域とともに歩む学校 市民総がかりで仙台の人づくりを▶仙台市教育委員会……14

「地域の子は地域で育てる」体制づくりを目指して

小学校区での学校支援ボランティア事業の取組をとおして▶鹿児島市教育委員会……17

インタビューレポート1 仙台市立榴岡小学校の取組……20

インタビューレポート2 鹿児島市立春山小学校の取組……24

特集 2

道底直間と今後の役割……26

運転再開…そして臨界到達……26

運転再開までの道のり……26

運転再開後の予定……27

当直長に聞きました▶田畑勇一……29

今、なぜ「もんじゅ」が必要なのか……31 高速増殖炉の実用化に向けた展望……31 競争が激化する世界の高速増殖炉開発……32

本部長に聞きました▶早瀬佑一……33



特集 3

文化庁文化部国語課/文化庁長官官房政策課

「改定常用漢字表」(答申) ▶文化庁文化部国語課……35

はじめに 35 / 答申までの経緯 35 / 答申の内容 36 / おわりに 37

文化政策部会「審議経過報告」▶文化庁長官官房政策課……39

はじめに39/第1文化芸術振興の基本理念39/第2文化芸術振興のための重点施策39/今後の検討課題41

立大学法人化の検討

文部科学省高等教育局国立大学法人支援課

国立大学法人化の検証の経緯とプロセス …… 42

国立大学法人化後の現状と課題について(中間まとめ)の概要……42

法人化後の社会経済情勢 42 / 法人化後の状況分析(教育研究等) 44 / 法人化後の状況分析(制度) 46 / 法 人化の評価の総括 48/ 今後の改善方策 48/ まとめ 49



Activity report of MEXT ユネスコスクールへようこそ

文化財を守る

きらりと光る学校施設を目指して

Step together

進化する高専 創造そして実践 チーム「ニッポン」を支える

見つけて伸ばせ! 子どもたちの科学の芽

進む大学教育改革

困ったときには図書館へ

動物圏・水族館・植物園の教育・研究活動

学術研究の最前線

未来技術遺産ARCHIVES 自然に学び仲間と笑う

NISTEP 科学技術政策研究所 調査研究報告

NIER 国立教育政策研究所 report 海外最新教育情報 アジアの国立博物館

KOMINKAN in Asia

鑑賞席

クローズアップ 博物館ななめ歩き 膏空 REPORT

地域のつながりが生む、子どもたちの笑顔と教育力の向上……1

海外の姉妹校交流をとおして行う国際(異文化)理解と郷土再発見 広島県立広島井口高等学校……50 文化財保安への取組 奈良県警察本部生活安全企画課……51

愛知県安城市環境首都推進課・教育委員会総務課/新潟県上越市立安塚中学校……52

小・中学校における特別支援教育コーディネーターに関する取組……56

舞鶴工業高等専門学校/石川工業高等専門学校……58

目指せ! フューチャー・スーパー・サイエンティスト 未来の科学者養成講座……64

千葉大学/福岡県立大学……66

秋田県立図書館……70

日立市かみね動物園……71

触媒化学研究拠点/再生医学・再生医療の先端融合的共同研究拠点/ 素粒子原子核研究所/物質構造科学研究所……72

エックス線回転横断撮影装置(座位)/酒の自動販売機……75

国立赤城青少年交流の家……76

近未来への招待状 ナイス ステップな研究者 2009 からのメッセージ……78

生徒指導に関する2つの資料……80

フランス/韓国/ユネスコ……82

台湾の国立博物館……84

山あいの村に文化を創出する「公民館」(ネパール)……86

平成22年版科学技術白書……88

至宝の仏像(奈良国立博物館) ……89

古代エジプト美術館……90

気象予報士 中井美雅さん……91

動物たちの生活 コモンリスザル (飯田市立動物園) ……92

ドーピング防止活動の意義 関日本アンチ・ドーピング機構(JADA) …… 62



撮影:高坂敏夫

※髙橋さんが持つ「生きる力」の文 字は、文部科学省が作成する「新 しい学習指導要領」のパンフレッ トに掲載されています。



県の北部に位置する奈良市登大路町に所 り、東大寺大仏殿、 は、奈良市平城宮跡において平城遷都 4月2日から11月7日までの198日間 数多くの国宝・重要文化財があり、本年 さと、奈良大和路には、古社寺を中心に くに見えます。日本の歴史と文化のふる 1300年祭が開催されています。 私が勤務する奈良県警察本部は、 東には大文字の山焼きが行われる そのすそ野には奈良公園が広が 興福寺五重塔等が近

県下では国宝の石上神宮の摂社拝殿に対 対する事件が発生しました。 仏像の盗難事件が多発するなど文化財に する放火事件、無住社寺等を対象とした 火災などの被害に遭います。昨年、奈良 この文化財が犯罪者から狙われ、盗難 文化財は、これを守り後世に伝えるた 大切に保存することが重要ですが、

内に多数の文化財を有する、奈良県警察 身体及び財産の保護に任じ犯罪の予防 ……もってその責務とする」とされ、県 警察法により「個人の生命

寄稿

昭和49年8月に文化財保安官が設置さ 強化されました。 れ、文化財を犯罪から守るための取組が では、文化財を犯罪被害から守るため

等について説明します。 それでは、文化財を犯罪から守る取組

に関しては、 ほど国民の関心は高くなります。文化財 等で大きく取り上げられ、 文化財が関係しますので、 必要に応じて、報道発表を行いますが、 状況、原因等について捜査を行います。 発生すれば、私のところに報告が入りま まず、文化財が関係する事件、事故が 地元警察では、現場において、発牛 国民の関心が非常に高く 貴重な文化財 新聞、テレビ

奈良県警察本部生活安全企画課文化財保安官 中上広平

対策を講じることです。

です。 ら不審者の侵入を防いでいただきたいの 次に、各種の防犯対策を講じ、 外部か

文化財を犯罪の被害から守るため、 を認識する必要があるのです。 これを守ること、保存することの重要性 また、管内の文化財の実態を把握し、 各種

ました。 等に対し、防犯設備の点検や有形文化財 機関において把握されていない無住社寺 財の実態を把握するため、県警察、 等の保有状況の調査を行い資料化に努め 平成21年6月、7月中に、県下の文化 行政

難品を全国手配したことが被疑者検挙に ておくことは極めて重要なことです。 結びつきました。文化財の実態を把握し じました。調査期間中に仏像の盗難事件 が発生しましたが、警察官が盗難にあっ ついて指導を行い、今後の防犯対策を講 に面接し、文化財の保有状況について確 た仏像を資料化していたことにより、盗 特に、警察官が文化財の管理者と個々 必要に応じ、 防犯上のポイントに

持って欲しいということです。これが出 犯意識を持ってもらうことについて指導 発点となるのです。 「文化財は自ら守る」という意識を強く しました。何と言っても、管理者自らが この実態把握の中で、特に管理者に防

○文化財収納建造物等の定期的な巡回と 鍵、窓等の異常有無の点検

> ○防犯機器(センサー、照明灯等)の設置 などです。 ○平素から文化財の近隣の住民に対す た場合の通報とチェック等の依頼 る、不審者(車)および異常を発見し

ところにやってくると危機感を持ってほ が狙われることもあるので、次は自分の だきたいのです。 窃盗等の不審者情報に関心を持っていた 報交換を積極的に行い、文化財に対する 特に窃盗事件の場合、連続して文化財 また、文化財を保有する団体相互の情

動に力を入れています。 れています。 の方々による自主防犯活動が活発に行わ は、地域で守る」という考えから、地域 しいのです。 最後に、警察は犯罪を発生させない活 「地域の安全

どの見回り活動、不審者を発見した場合 ための協力を得てほしいのです。 を保持して、文化財を犯罪被害から守る の通報についてお願いをし、良好な関係 ていただき、付近におけるパトロールな は、地元の方々に文化財の存在を認識し 文化財を保有する地域におきまして

今後も変わることなく、文化財を残すた 中に身を置く自身を強く感じています。 く中で、多くの仏像を知ることができま めの努力を続けたいと思います。 く知ろうと、時間があれば県内を見て歩 文化財保安官を命ぜられ、文化財を多 現存することを考え、 1000年以上も前に造られた仏 時の流れの

TOPICS & LINE UP together

似生活の充実を目 ナル化の進展と科学コミュニティー 指 す 牛 徒 指 導

Ö)

提

将来社会を支える科学技術の予測 調 杳

た視点で巻頭でお伝えする「Activity report of MEXT」など、分かりやすく豊富な情報をお届けします。 文部科学省の最新の動きをダイジェストでお伝えする「文部科学省FLASH」、特集記事を異なっ

フリーコール 0120-953-431

年間購読料8,400円

にてお願いします。

URL http://www.gyosei.co.jp

定価700円 [本体667円] (〒92円)

・ただし、増大号、臨時号の場合は別に代金を申し受けます。

・なお、購読のお申し込みは直接営業所またはもよりの書店

文部科学省全部局による連載記 「ユネスコスクールへようこそ」 「文化財を守る」 「きらりと光る学校施設を目指して」 「Step 「特別支援教育の更なる推進に向けて」「進化する高専」「チーム『ニッポン』 事掲載中 を支える」

術研究の最前線」 等、文部科学省が所管する教育、 科学技術・学術、 スポーツ、文化・芸術各分野の 学

最新の取組がますます充実。お楽しみに-

2010年8月号 第1615号

平成22年8月10日印刷 平成22年8月10日発行 MEXT.61

著作権所有

本号の巻頭「Personality」では、本年2月に

株式会社ぎょうせい

業を開始した、

地域全体で学校教育支援の体制

平成20年度から文部科学省が事

特集1では

ています。

他

の連載記事等ともあわせ、

充実し

者の声と、

までの苦難と努力の道のりについて、

現場関係 伝え

今後期待される役割を詳しくお

トリウム漏えい事故から今回の原子炉臨界到達

速増殖原型炉もんじゅについて、

平成7年

る4つの特集記事を各局が総力をあげて特集し

本誌8月号が発刊されました。

集

後

記

科学技術、

文化における各分野広範にわた

た内容をご覧ください。

をつくる「学校支援地域本部事業」

ーにつ

いて、

劇的な復活を遂げ、

見事日本人男子フィギ

本社 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-12 〒136-8575 東京都江東区新木場1-18-11 本部 雷話 03-6892-6666 (営業部)

●印刷所 ぎょうせいデジタル株式会社

本誌の掲載のうち、意見にわたる部分については、それぞれ筆者個人の見解であることをお断りいたします。

御意見・お問い合わせ先

文部科学省大臣官房政策課 TEL: 03-5253-4111 [大代表] (內線: 2243·3045) Mail: mextjnal@mext.go.jp

animals' life

域に定着しつつあり、また、各々の地域の実状

とを諦

でそのことを理解することができます。人物と すことができた努力の意味とは何か、1つのこ

liめずに続ける意義とは何か、

お話しの中

しても裏表のない素晴らし

い方でした。ぜひご

読ください。

じられたことは、事業の実施から3年足らずに 各地域の取組事例や現場の声を踏まえながら詳 3年目を迎えた成果と今後の事業展開、そして

今回、現地取材を行う中で感

お聞きしています。

めてオリンピックを振り返っていただきお話を ュア初のメダルを獲得した髙橋大輔さんに、改 カナダで開催されたバンクーバーオリンピック

オリンピック前、

、誰もが、

本事業はすでに多くの学校・地

った中、その期待を裏切ることなく、結果を残けがで苦しむ髙橋さんの復活を願ってやまなか

しく紹介します。

もかかわらず、

ている様子が何よりも物語っています この事業で実施する授業にたいへん喜びを感じ

約14年ぶりに運転を再開した高

うでした。また、

そのことは、子どもたちが、

以降も、

ただきますようお願い申し上げます。

[文部科学省大臣官房政策課]

皆様の御協力の下に成り立っております。

引き続き本誌への御理解と御協力をい

方が感じているよ

誌は、

文部科学省内外の多くの

御関係者の

に資することを現場の多くの

げており、各学校・地域の相互協力と理解増進なかった本事業のスタイルは、着実に成果をあ が入り、支援を行うという以前までは考えられ た。教育課程や授業の中に保護者や地域の大人 に応じた進化を遂げつつあるということでし

飯田市立動物園

長野県飯田市扇町33番地 http://www.city.iida.lg.jp/zoo/

中央アメリカから南アメリカに広く分布し、集団をつくって生 息しています。体重が 1kg未満と小さくペットとして飼育してい る方もいるという、比較的馴染みのあるサルです。

- 飯田市立動物園では、2006年にチュンタという名前のメスが 出産したものの、母親が若く初産であり、上手く育ちませんでし た。

2009年、同じくチュンタが妊娠しました。母親のお腹は日に 日に大きくなっていきます。リスザルのコドモは、100g程度 の重さで生まれます。それは大人の体重の1/8程度で、人間に 比べるとかなり大きな赤ちゃんです。難産で母親が命を落とすケ - 入もあるほどです。無事に生まれてきてくれるが、出産が近づ くにつれ緊張感が増してくるのでした。

- そんな8月のある朝、産まれた赤ちゃんがお母さんの背中にし がみ付いている姿が発見されました。赤ちゃんは歩くことはでき

ませんが、生ま れながらに強い 握力を持ってい て、母親の背中 にしっかりとし がみついていま す。前回上手く 世話ができなか ったので不安で したが、そんな 心配をよそにし



っかりと授乳を行っています。コドモの扱いにも慣れた様子で、 コドモがかんしゃくを起こした時も落ち着いています。人工保育 の準備もしましたが、出番なくすみました。

前回の失敗からコドモの扱い方を学習して立派に子育てを行う チュンタが、頼もしいお母さんに見えました。不思議と顔つきま で違って見えてくるほどです。今ではもう少しで1歳になりそう で、元気に育っています。

(飼育担当二伊藤二崇)

Printed in Japan 2010 ISSN 1346-325X

この刊行物は再牛紙を使用しています。